



幸運の聖油を子供に塗る牧師

不確実性という名の希望： 偶然性の人類学へ向けて

第1回:11月21日(金) 苦境をどう生きるか:医療人類学的知見から

第2回:11月28日(金) 荒唐無稽なものに託す希望:「本物」の呪術を巡る一考察

第3回:12月 5日(金) 冒険者の世界:アフリカ都市住民の生活戦術について

講師: 近藤 英俊 氏 (関西外国語大学教授)
場所: 中宮キャンパス 5号館 5206教室
時間: 16:30~18:00



私の調査地ナイジェリアの都会でのことである。
友人のOは会うたびに新しいビジネスをしていた。うまくいった例などめったにないのだが。
Jは凝りもせず「本物」の呪術を探し続けた。出会った秘儀は悉く「偽物」であったにもかかわらず。
またある家族は神の奇跡を信じ、危篤の母親を救おうと懸命に祈った。だが母親は神に召された。
これらはグローバルサウスの都市にありがちな人間模様かもしれない。
共通するのは、「やってみなければわからない」と不確実性に希望を見る生き方である。
この公開講座では、不確実な状況の生と希望のあり方について、「偶然性」をキーワードに様々な事例を通し文化人類学的に探求する。

対面・オンライン (オンラインは視聴のみ、質疑応答なし)
参加ご希望の方は右のQRコードから申し込んでください ⇒

